

## 記者配布資料

大阪経済記者クラブ会員各位

### 企業の「インターンシップ（就業体験）受入れに関する調査」結果について

#### 【お問合せ先】

大阪商工会議所 人材開発部 鱧谷（はもたに）  
TEL. 06-6944-6495

#### 調査概要

##### ◆調査目的

企業ニーズに対応した高度な産業人材を確保・育成し、定着させるために、有効な手段のひとつと考えられるインターンシップ（就業体験）に関して、在阪企業における取り組み状況を把握し、今後の普及・拡大策を検討するため。なお、インターンシップの受入れを承諾された企業の情報は、関西広域連合や関西圏の大学等に提供し、今後の受入れ拡大に活用する予定。

##### ◆調査期間

平成26年6月23日（月）～7月11日（金）

##### ◆調査対象

大阪商工会議所会員のうち2,391社

##### ◆調査方法

調査票の発送・回収ともにファクシミリ（役員企業150社は調査票のみ郵送）

##### ◆有効回答数（回答率）

231社（9.7%）

##### ◆調査結果の概要

- 5割超の企業がインターンシップの受入れに前向き。従業員数50人未満で、受入れ実績がない企業でも関心を持つ割合が3割以上に上る。受入れ期間は、2週間未満が約7割。
- インターンシップ受入れにより、6割以上の企業が「優秀な学生の確保につながる」ことを期待している。また、従業員数の少ない企業ほど「指導する社員が成長する等、社内が活性化する」ことへの期待が高い。
- インターンシップ受入れについて、受入れ経験のある企業は「業務の負担が大きい」こと、受入れ未経験企業は「指導する社員の確保」「指導プログラムの作成」が課題と考えている。

## 調査結果のポイント

### I. インターンシップの受入れ状況について

#### 1. インターンシップの受入れ経験について（単数回答）【表1】

～5割超の企業が受入れに前向き

- 4社に1社（26.0%）の企業が「毎年受入れている」と回答。これに「今年度初めて受入れる予定」（3%）、「受入実績はないが関心はある」（25.1%）を合わせると、5割超（54.1%）の企業がインターンシップ受入れを前向きに考えている。
- 従業員数300人以上の企業では、半数以上（53.7%）の企業が毎年受けて入れているが、従業員数50人未満の企業でも3割以上（34.1%）が「受入実績はないが関心はある」と回答している。また、業種別では建設業の4割以上（40.9%）の企業が既に毎年受入れており、「今年初めて受け入れる」「関心はある」を合わせた前向きな企業は6割以上（63.6%）に上る。同じくサービス業でも前向きな企業の割合（61.4%）が高い。

#### 2. インターンシップ生受入れに期待する成果（複数回答）【表2】

～6割以上の企業が優秀な学生確保に期待

- 全体の6割以上（64.8%）の企業が「優秀な学生の採用」につながると期待しているが、従業員数300人以上の企業では、「社会貢献の一環」（63.8%）、「大学との関係強化につながる」（63.8%）といった回答が多い。
- 一方、従業員数50人未満の企業は、「優秀な学生の採用につながる」（73.5%）ことと併せて、「指導する社員が成長する等社内が活性化する」との回答が半数以上（51.0%）に上る。

#### 3. 提供したいインターンシップの形式（複数回答）【表3】

～仕事の基本を学ばせることを重視

- 全体の7割以上（73.5%）が「仕事の基本を学ばせる」ことを重視し、以下、「応募につなげるため、自社を理解させる」（48.1%）、「アルバイトでは経験できない業務をさせる」（30.2%）との回答が続く。

#### 4. インターンシップ受入に関心がない理由（単数回答）【表4】

～関心がない企業は3割

- インターンシップの受入れに「関心がない」企業の割合は、全体の約3割（29.9%）だが、その理由としては、「必要性がない」（53.6%）、「負担が大きい」（24.6%）との回答が多い。

## II. インターンシップの受入れ環境について

### 1. 受入れの可能性のある部門（複数回答）【表 5】

～営業部門、製造部門での受入れが 6 割以上を占める

- 全体では、「営業部門」（39.2%）、「製造部門」（29.6%）での受入れが 6 割以上を占める。ただし、従業員数 300 人以上の企業では、「人事・研修部門」との回答割合（43.6%）が最も高い。規模が大きい企業は、人事、研修部門で一括して受入れているものと思われる。

### 2. 受入れ可能期間について（単数回答）【表 6】

～約 7 割の企業が 2 週間未満の受入れを希望

- インターンシップの受入れ期間について、全体の約 7 割（68.0%）が 2 週間未満としている。1 か月以上の長期インターンシップ受入れは全体の約 1 割（11.2%）である。

### 3. 受入れ可能人員について（単数回答）【表 7】

～受入れ人数は企業規模により異なる

- 全体の 5 割超（56.8%）が「1～2 人」を受入れ可能人員と回答。従業員規模では、50 人未満の企業の 9 割（90.2%）が「1～2 人」と回答する一方、従業員数の多い企業ほど受入れ可能人数は増加し、300 人以上の企業では、48.7%が「5 人以上」受入れ可能と回答している。

### 4. インターンシップ受入れに関する課題（複数回答）【表 8】

～約半数の企業が業務の負担が増えることを懸念

- 半数近く（48.1%）の企業が「業務全体に負荷がかかる」、43.2%の企業が「指導する社員の確保」を課題としている。従業員数 300 人以上では「業務全体に負荷がかかる」（61.7%）に加えて、55.3%が「受入れ部署の確保」と回答している。規模が大きい企業では、人事・研修部門がインターンシップ受入れ部署との調整を図っている様子が伺われる。
- サービス業では「業務全体の負荷」より「指導する社員の確保」（43.9%）を課題とする回答が多い。

## III. 大学・学生について

### 1. 受入れ学生の条件（複数回答）【表 9】

～学生には「基本的なマナー」と「高い参加意欲」を求める

- 全体の約半数が「基本的なマナーを備えている」（52.5%）と「高い参加意欲」（50.0%）を受入れ学生に求める一方、「特定の学校、専攻の学生に限定」する企業は 1 割に満たない（8.0%）。
- 特に、「基本的なマナーを備えている」学生を求める企業は、従業員数 50 人未満の企業が最多（67.3%）。一方、「高い参加意欲」を求める企業は、従業員数 300 人以上（63.8%）に多い。

#### IV. その他

##### 1. インターンシップ受入れ経験の違いによる期待する成果（クロス集計）【表10】

～受入れ経験の少ない企業ほど「優秀な学生の確保」に期待

- 「毎年受入れている企業」の7割以上（71.7%）は、「社会貢献の一環」として捉え、半数以上（56.7%）は「大学との関係強化につながる」と回答。
- 「今年度初めて受け入れる」企業のうち全社が、「優秀な学生の採用につながる」と回答。また、「受入れ実績はないが関心はある」企業の4分の3（75.9%）は、「優秀な学生の採用につながる」と期待している。

##### 2. インターンシップ受入れ経験の有無による課題について（クロス集計）【表11】

～受入れ経験のある企業は「業務に負担」を感じ、受入れ未経験企業は「指導する社員の確保」と「指導プログラムの作成」が課題。

- 「毎年受入れている」企業の半数以上（56.7%）は「業務全体に負担がかかる」と回答。一方、「過去受入れたが現在は受入っていない」企業の約6割（59.5%）が「指導する社員の確保」が課題と回答。
- また、「受入れ実績はないが関心のある」企業は「指導する社員の確保」（43.1%）「業務全体に負荷がかかる」（41.4%）に加えて、32.8%が「指導プログラムの作成」が課題と回答。

##### 3. インターンシップの受入れ経験の有無による学生の条件（クロス集計）【表12】

～受入れ経験のある企業は「高い参加意欲」、受入れ未経験企業は「基本的なマナーを備えていること」を重視。

- 「毎年受入れている」企業の半数（50.0%）、「過去受入れたが現在は受入っていない」企業の48.6%は、学生に「高い参加意欲」を求め、「今年度初めて受入れる予定」企業の57.1%、「受入れ実績はないが関心はある」企業の63.8%は「基本的なマナーを備えている」ことを重視している。

以上

#### <添付資料>

- ・「インターンシップ受入に関するアンケート調査」調査結果集計表

## 「インターンシップ(就業体験)受入に関するアンケート調査」 調査結果集計表

## (調査概要)

調査期間：平成26年6月23日(月)～7月11日(金)  
 調査対象：2,391社  
 有効回答数：231社  
 有効回答率：9.7%

## (回答企業の属性)

## 【従業員数】

50人未満	38.1%	(88)
50人以上～100人未満	13.0%	(30)
100人以上～300人未満	25.5%	(59)
300人以上	23.4%	(54)

## 【業種】

製造業	29.0%	(67)	
非製造業	71.0%	(164)	
非製造業	建設業	9.5%	(22)
	卸売・小売業	24.7%	(57)
	サービス業	22.5%	(52)
	その他	14.3%	(33)

## (調査結果)

## . インターンシップの受入れ状況について

表1 本社・工場・支社など事業拠点における、大学生・大学院生のインターンシップ受入れの経験について (単数回答)

	全体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
毎年受入れている	26.0% (60)	11.4% (10)	13.3% (4)	28.8% (17)	53.7% (29)	25.4% (17)	26.2% (43)	40.9% (9)	21.1% (12)	28.8% (15)	21.2% (7)
過去受入れたが現在は受入れていない	16.0% (37)	9.1% (8)	30.0% (9)	20.3% (12)	14.8% (8)	19.4% (13)	14.6% (24)	9.1% (2)	12.3% (7)	17.3% (9)	18.2% (6)
今年度、初めて受入れる予定	3.0% (7)	1.1% (1)	6.7% (2)	1.7% (1)	5.6% (3)	3.0% (2)	3.0% (5)	4.5% (1)	3.5% (2)	3.8% (2)	- (-)
受入実績はないが関心はある	25.1% (58)	34.1% (30)	16.7% (5)	27.1% (16)	13.0% (7)	25.4% (17)	25.0% (41)	18.2% (4)	26.3% (15)	28.8% (15)	21.2% (7)
関心がない	29.9% (69)	44.3% (39)	33.3% (10)	22.0% (13)	13.0% (7)	26.9% (18)	31.1% (51)	27.3% (6)	36.8% (21)	21.2% (11)	39.4% (13)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合計	100.0% (231)	100.0% (88)	100.0% (30)	100.0% (59)	100.0% (54)	100.0% (67)	100.0% (164)	100.0% (22)	100.0% (57)	100.0% (52)	100.0% (33)

表2 インターンシップ生受入れに、期待する成果 (3項目以内、複数回答)

表1で、～の回答企業を対象

	全体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
社会貢献の一環	53.7% (87)	44.9% (22)	55.0% (11)	52.2% (24)	63.8% (30)	46.9% (23)	56.6% (64)	31.3% (5)	58.3% (21)	63.4% (26)	60.0% (12)
優秀な学生の採用につながる	64.8% (105)	73.5% (36)	70.0% (14)	56.5% (26)	61.7% (29)	71.4% (35)	61.9% (70)	56.3% (9)	66.7% (24)	61.0% (25)	60.0% (12)
自社のPRにつながる	45.1% (73)	28.6% (14)	35.0% (7)	52.2% (24)	59.6% (28)	36.7% (18)	48.7% (55)	62.5% (10)	47.2% (17)	41.5% (17)	55.0% (11)
大学との関係強化につながる	46.9% (76)	32.7% (16)	45.0% (9)	45.7% (21)	63.8% (30)	67.3% (33)	38.1% (43)	68.8% (11)	30.6% (11)	34.1% (14)	35.0% (7)
指導する社員が成長する等、社内が活性化 する	37.0% (60)	51.0% (25)	40.0% (8)	37.0% (17)	21.3% (10)	26.5% (13)	41.6% (47)	25.0% (4)	44.4% (16)	46.3% (19)	40.0% (8)
学生の成果が新しいビジネスにつながる	2.5% (4)	4.1% (2)	10.0% (2)	- (-)	- (-)	4.1% (2)	1.8% (2)	- (-)	- (-)	2.4% (1)	5.0% (1)
受入れ学生を補助労働力として使える	8.6% (14)	16.3% (8)	10.0% (2)	8.7% (4)	- (-)	4.1% (2)	10.6% (12)	6.3% (1)	11.1% (4)	12.2% (5)	10.0% (2)
その他	1.9% (3)	2.0% (1)	- (-)	2.2% (1)	2.1% (1)	2.0% (1)	1.8% (2)	- (-)	2.8% (1)	2.4% (1)	- (-)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
<b>合計</b>	- (162)	- (49)	- (20)	- (46)	- (47)	- (49)	- (113)	- (16)	- (36)	- (41)	- (20)

表3 提供したい(した)インターンシップの形式 (2項目以内、複数回答)

表1で、～の回答企業を対象

	全体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
仕事の基本を学ばせる	73.5% (119)	77.6% (38)	80.0% (16)	65.2% (30)	74.5% (35)	71.4% (35)	74.3% (84)	81.3% (13)	75.0% (27)	78.0% (32)	60.0% (12)
応募につなげるため、自社を理解させる	48.1% (78)	42.9% (21)	45.0% (9)	47.8% (22)	55.3% (26)	55.1% (27)	45.1% (51)	37.5% (6)	50.0% (18)	36.6% (15)	60.0% (12)
アルバイトでは経験できない業務をさせる	30.2% (49)	34.7% (17)	35.0% (7)	28.3% (13)	25.5% (12)	18.4% (9)	35.4% (40)	18.8% (3)	41.7% (15)	39.0% (16)	30.0% (6)
特定の課題調査や企画提案に取り組ませる	14.2% (23)	8.2% (4)	10.0% (2)	17.4% (8)	19.1% (9)	16.3% (8)	13.3% (15)	6.3% (1)	11.1% (4)	17.1% (7)	15.0% (3)
プロジェクト事業担当の一員として業務に 取り組ませる	11.7% (19)	12.2% (6)	30.0% (6)	10.9% (5)	4.3% (2)	10.2% (5)	12.4% (14)	6.3% (1)	2.8% (1)	12.2% (5)	35.0% (7)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
<b>合計</b>	- (162)	- (49)	- (20)	- (46)	- (47)	- (49)	- (113)	- (16)	- (36)	- (41)	- (20)

表4 インターンシップ受入に「関心がない」理由（単数回答）

表1で、 の回答企業を対象

	全体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
必要性がない	53.6% (37)	53.8% (21)	70.0% (7)	46.2% (6)	42.9% (3)	50.0% (9)	54.9% (28)	33.3% (2)	57.1% (12)	72.7% (8)	46.2% (6)
メリットがない	13.0% (9)	12.8% (5)	10.0% (1)	15.4% (2)	14.3% (1)	16.7% (3)	11.8% (6)	33.3% (2)	14.3% (3)	- (-)	7.7% (1)
負担が大きい	24.6% (17)	28.2% (11)	- (-)	30.8% (4)	28.6% (2)	27.8% (5)	23.5% (12)	33.3% (2)	14.3% (3)	27.3% (3)	30.8% (4)
その他	8.7% (6)	5.1% (2)	20.0% (2)	7.7% (1)	14.3% (1)	5.6% (1)	9.8% (5)	- (-)	14.3% (3)	- (-)	15.4% (2)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合計	100.0% (69)	100.0% (39)	100.0% (10)	100.0% (13)	100.0% (7)	100.0% (18)	100.0% (51)	100.0% (6)	100.0% (21)	100.0% (11)	100.0% (13)

・インターンシップ受入れ環境について

表5 受入れの可能性がある部門（3項目以内、複数回答）

表1で、 の回答企業を対象

	全体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
製造部門	29.6% (37)	39.0% (16)	45.5% (5)	29.4% (10)	15.4% (6)	61.1% (22)	16.9% (15)	35.7% (5)	13.8% (4)	18.8% (6)	- (-)
研究・開発部門	25.6% (32)	29.3% (12)	18.2% (2)	17.6% (6)	30.8% (12)	44.4% (16)	18.0% (6)	21.4% (3)	20.7% (6)	12.5% (4)	21.4% (3)
総務・秘書部門	8.8% (11)	9.8% (4)	- (-)	5.9% (2)	12.8% (5)	11.1% (4)	7.9% (7)	21.4% (3)	3.4% (1)	9.4% (3)	- (-)
広報部門	6.4% (8)	12.2% (5)	18.2% (2)	2.9% (1)	- (-)	2.8% (1)	7.9% (7)	- (-)	- (-)	15.6% (5)	14.3% (2)
経理・財務部門	2.4% (3)	2.4% (1)	- (-)	- (-)	5.1% (2)	- (-)	3.4% (3)	21.4% (3)	- (-)	- (-)	- (-)
人事・研修部門	17.6% (22)	7.3% (3)	- (-)	5.9% (2)	43.6% (17)	11.1% (4)	20.2% (18)	21.4% (3)	13.8% (4)	15.6% (5)	42.9% (6)
営業部門	39.2% (49)	43.9% (18)	36.4% (4)	35.3% (12)	38.5% (15)	47.2% (17)	36.0% (32)	7.1% (1)	55.2% (16)	31.3% (10)	35.7% (5)
店頭販売・接客部門	15.2% (19)	9.8% (4)	9.1% (1)	17.6% (6)	20.5% (8)	- (-)	21.3% (19)	- (-)	31.0% (9)	28.1% (9)	7.1% (1)
その他	28.0% (35)	22.0% (9)	18.2% (2)	47.1% (16)	20.5% (8)	5.6% (2)	37.1% (33)	57.1% (8)	20.7% (6)	40.6% (13)	42.9% (6)
無回答	0.8% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	2.6% (1)	- (-)	1.1% (1)	- (-)	3.4% (1)	- (-)	- (-)
合計	- (125)	- (41)	- (11)	- (34)	- (39)	- (36)	- (89)	- (14)	- (29)	- (32)	- (14)

表6 受入れ可能期間（単数回答）  
表1で、・・・の回答企業を対象

	全体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
1週間未満	32.0% (40)	24.4% (10)	27.3% (3)	35.3% (12)	38.5% (15)	33.3% (12)	31.5% (28)	28.6% (4)	44.8% (13)	25.0% (8)	21.4% (3)
1週間以上2週間未満	36.0% (45)	43.9% (18)	45.5% (5)	26.5% (9)	33.3% (13)	36.1% (13)	36.0% (32)	50.0% (7)	24.1% (7)	34.4% (11)	50.0% (7)
2週間以上1か月未満	12.8% (16)	12.2% (5)	9.1% (1)	11.8% (4)	15.4% (6)	13.9% (5)	12.4% (11)	14.3% (2)	10.3% (3)	12.5% (4)	14.3% (2)
1か月以上	11.2% (14)	17.1% (7)	18.2% (2)	11.8% (4)	2.6% (1)	11.1% (4)	11.2% (10)	- (-)	13.8% (4)	15.6% (5)	7.1% (1)
その他	7.2% (9)	2.4% (1)	- (-)	14.7% (5)	7.7% (3)	5.6% (2)	7.9% (7)	7.1% (1)	3.4% (1)	12.5% (4)	7.1% (1)
無回答	0.8% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	2.6% (1)	- (-)	1.1% (1)	- (-)	3.4% (1)	- (-)	- (-)
合計	100.0% (125)	100.0% (41)	100.0% (11)	100.0% (34)	100.0% (39)	100.0% (36)	100.0% (89)	100.0% (14)	100.0% (29)	100.0% (32)	100.0% (14)

表7 受入れ可能人数（単数回答）  
表1で、・・・の回答企業を対象

	全体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
1～2人	56.8% (71)	90.2% (37)	81.8% (9)	50.0% (17)	20.5% (8)	66.7% (24)	52.8% (47)	50.0% (7)	51.7% (15)	53.1% (17)	57.1% (8)
3～5人	15.2% (19)	7.3% (3)	9.1% (1)	29.4% (10)	12.8% (5)	13.9% (5)	15.7% (14)	7.1% (1)	31.0% (9)	9.4% (3)	7.1% (1)
5人以上	18.4% (23)	2.4% (1)	- (-)	8.8% (3)	48.7% (19)	13.9% (5)	20.2% (18)	28.6% (4)	10.3% (3)	25.0% (8)	21.4% (3)
その他	8.8% (11)	- (-)	9.1% (1)	11.8% (4)	15.4% (6)	5.6% (2)	10.1% (9)	14.3% (2)	3.4% (1)	12.5% (4)	14.3% (2)
無回答	0.8% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	2.6% (1)	- (-)	1.1% (1)	- (-)	3.4% (1)	- (-)	- (-)
合計	100.0% (125)	100.0% (41)	100.0% (11)	100.0% (34)	100.0% (39)	100.0% (36)	100.0% (89)	100.0% (14)	100.0% (29)	100.0% (32)	100.0% (14)



表8 インターンシップ実施にあたっての、大きな課題（2項目以内、複数回答）

表1で、～の回答企業を対象

	全体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
業務全体に負荷がかかる	48.1% (78)	49.0% (24)	40.0% (8)	37.0% (17)	61.7% (29)	51.0% (25)	46.9% (53)	62.5% (10)	47.2% (17)	39.0% (16)	50.0% (10)
費用負担が大きい	5.6% (9)	6.1% (3)	5.0% (1)	6.5% (3)	4.3% (2)	6.1% (3)	5.3% (6)	- (-)	2.8% (1)	12.2% (5)	- (-)
社内の理解が得られない	2.5% (4)	- (-)	- (-)	2.2% (1)	6.4% (3)	4.1% (2)	1.8% (2)	6.3% (1)	- (-)	2.4% (1)	- (-)
指導する社員の確保	43.2% (70)	46.9% (23)	55.0% (11)	50.0% (23)	27.7% (13)	42.9% (21)	43.4% (49)	50.0% (8)	25.0% (9)	43.9% (18)	70.0% (14)
受入れ部署の確保	29.0% (47)	10.2% (5)	20.0% (4)	26.1% (12)	55.3% (26)	32.7% (16)	27.4% (31)	25.0% (4)	30.6% (11)	24.4% (10)	30.0% (6)
指導プログラムの作成	20.4% (33)	20.4% (10)	30.0% (6)	21.7% (10)	14.9% (7)	24.5% (12)	18.6% (21)	12.5% (2)	19.4% (7)	19.5% (8)	20.0% (4)
事故が生じたときの対応	13.6% (22)	16.3% (8)	15.0% (3)	15.2% (7)	8.5% (4)	14.3% (7)	13.3% (15)	31.3% (5)	11.1% (4)	14.6% (6)	- (-)
守秘義務が守られるか不安	11.1% (18)	22.4% (11)	- (-)	10.9% (5)	4.3% (2)	12.2% (6)	10.6% (12)	- (-)	13.9% (5)	12.2% (5)	10.0% (2)
採用につながらない	11.1% (18)	10.2% (5)	10.0% (2)	13.0% (6)	10.6% (5)	8.2% (4)	12.4% (14)	12.5% (2)	22.2% (8)	7.3% (3)	5.0% (1)
その他	3.7% (6)	4.1% (2)	5.0% (1)	4.3% (2)	2.1% (1)	- (-)	5.3% (6)	- (-)	5.6% (2)	7.3% (3)	5.0% (1)
無回答	0.6% (1)	2.0% (1)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	0.9% (1)	- (-)	2.8% (1)	- (-)	- (-)
合計	- (162)	- (49)	- (20)	- (46)	- (47)	- (49)	- (113)	- (16)	- (36)	- (41)	- (20)

.大学・学生について

表9 受入れ学生の条件 (2項目以内、複数回答)

表1で、～ の回答企業を対象

	全 体	50人未満	50人以上 ～100人未満	100人以上 ～300人未満	300人以上	製造業	非製造業	非製造業			
								建設業	卸売・小売業	サービス業	その他
基本的なマナーを備えている	52.5% (85)	67.3% (33)	45.0% (9)	63.0% (29)	29.8% (14)	59.2% (29)	49.6% (56)	25.0% (4)	55.6% (20)	56.1% (23)	45.0% (9)
明確な目的を持っている	27.2% (44)	26.5% (13)	40.0% (8)	19.6% (9)	29.8% (14)	26.5% (13)	27.4% (31)	31.3% (5)	27.8% (10)	31.7% (13)	15.0% (3)
高い参加意欲	50.0% (81)	53.1% (26)	35.0% (7)	39.1% (18)	63.8% (30)	53.1% (26)	48.7% (55)	62.5% (10)	44.4% (16)	43.9% (18)	55.0% (11)
情報機器が操作できる	6.2% (10)	6.1% (3)	5.0% (1)	10.9% (5)	2.1% (1)	4.1% (2)	7.1% (8)	- (-)	2.8% (1)	7.3% (3)	20.0% (4)
自社の業界について関心が高い	29.0% (47)	24.5% (12)	35.0% (7)	28.3% (13)	31.9% (15)	26.5% (13)	30.1% (34)	37.5% (6)	30.6% (11)	29.3% (12)	25.0% (5)
専門知識をもっている	9.3% (15)	8.2% (4)	20.0% (4)	10.9% (5)	4.3% (2)	10.2% (5)	8.8% (10)	- (-)	2.8% (1)	9.8% (4)	25.0% (5)
特定の学校、専攻の学生に限定	8.0% (13)	6.1% (3)	5.0% (1)	13.0% (6)	6.4% (3)	8.2% (4)	8.0% (9)	18.8% (3)	11.1% (4)	4.9% (2)	- (-)
その他	2.5% (4)	2.0% (1)	- (-)	2.2% (1)	4.3% (2)	- (-)	3.5% (4)	- (-)	- (-)	7.3% (3)	5.0% (1)
無回答	1.2% (2)	- (-)	- (-)	- (-)	4.3% (2)	2.0% (1)	0.9% (1)	- (-)	2.8% (1)	- (-)	- (-)
合 計	- (162)	- (49)	- (20)	- (46)	- (47)	- (49)	- (113)	- (16)	- (36)	- (41)	- (20)

## 「インターンシップ(就業体験)受入に関するアンケート調査」 調査結果集計表

大阪商工会議所

## (クロス集計)

-(1)＜インターンシップ受入れの経験＞ × -(2)＜インターンシップ生受入れに、期待する成果＞

-(1)＜インターンシップ受入れの経験＞ -(2)＜インターンシップ生受入れに、期待する成果＞	毎年受入れている	過去受入れたが現在は受入 れていない	今年度、初めて 受入れる予定	受入れ実績は ないが関心はあ る
社会貢献の一環	71.7% (43)	54.1% (20)	42.9% (3)	36.2% (21)
優秀な学生の採用につながる	53.3% (32)	59.5% (22)	100.0% (7)	75.9% (44)
自社のPRにつながる	45.0% (27)	56.8% (21)	71.4% (5)	34.5% (20)
大学との関係強化につながる	56.7% (34)	37.8% (14)	42.9% (3)	43.1% (25)
指導する社員が成長する等、社内が活性化 する	33.3% (20)	32.4% (12)	28.6% (2)	44.8% (26)
学生の成果が新しいビジネスにつながる	- (-)	5.4% (2)	- (-)	3.4% (2)
受入れ学生を補助労働力として使える	6.7% (4)	5.4% (2)	- (-)	13.8% (8)
その他	3.3% (2)	- (-)	- (-)	1.7% (1)
無回答	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	- (60)	- (37)	- (7)	- (58)

- (1) < インターンシップ受入れの経験 > × - (8) < インターンシップ実施にあたっての、大きな課題 >

- (1) < インターンシップ受入れの経験 > - (8) < インターンシップ実施にあたっての、大きな課題 >	毎年受入れている	過去受入れたが現在は受入れていない	今年度、初めて受入れる予定	受入れ実績はないが関心はある
業務全体に負荷がかかる	56.7% (34)	45.9% (17)	42.9% (3)	41.4% (24)
費用負担が大きい	3.3% (2)	5.4% (2)	- (-)	8.6% (5)
社内の理解が得られない	5.0% (3)	- (-)	- (-)	1.7% (1)
指導する社員の確保	33.3% (20)	59.5% (22)	42.9% (3)	43.1% (25)
受入れ部署の確保	38.3% (23)	32.4% (12)	42.9% (3)	15.5% (9)
指導プログラムの作成	13.3% (8)	10.8% (4)	28.6% (2)	32.8% (19)
事故が生じたときの対応	8.3% (5)	10.8% (4)	28.6% (2)	19.0% (11)
守秘義務が守られるか不安	5.0% (3)	5.4% (2)	- (-)	22.4% (13)
採用につながらない	16.7% (10)	10.8% (4)	14.3% (1)	5.2% (3)
その他	3.3% (2)	8.1% (3)	- (-)	1.7% (1)
無回答	1.7% (1)	- (-)	- (-)	- (-)
合 計	- (60)	- (37)	- (7)	- (58)

- (1) < インターンシップ受入れの経験 > × - (9) < 受入れ学生の条件 >

- (1) < インターンシップ受入れの経験 > - (9) < 受入れ学生の条件 >	毎年受入れている	過去受入れたが現在は受入れていない	今年度、初めて受入れる予定	受入れ実績はないが関心はある
基本的なマナーを備えている	45.0% (27)	45.9% (17)	57.1% (4)	63.8% (37)
明確な目的を持っている	26.7% (16)	29.7% (11)	42.9% (3)	24.1% (14)
高い参加意欲	50.0% (30)	48.6% (18)	42.9% (3)	51.7% (30)
情報機器が操作できる	6.7% (4)	5.4% (2)	14.3% (1)	5.2% (3)
自社の業界について関心が高い	35.0% (21)	21.6% (8)	28.6% (2)	27.6% (16)
専門知識をもっている	8.3% (5)	16.2% (6)	- (-)	6.9% (4)
特定の学校、専攻の学生に限定	8.3% (5)	13.5% (5)	- (-)	5.2% (3)
その他	5.0% (3)	- (-)	- (-)	1.7% (1)
無回答	1.7% (1)	- (-)	- (-)	1.7% (1)
合 計	- (60)	- (37)	- (7)	- (58)